

しょう4 しゃかい「郷土を開いた人々」 その1

なまえ _____ がつ にち てん _____ / 20

1 郷土の発展につくした人の功績を今もたたえて行われるのは？

ア 忘れること イ 悪口を言うこと ウ 名前を消すこと エ 記念の祭りやひょうしょう
こたえ _____

2 大きな工事を始めるとき、反対する村人もいた。その理由として考えられるのは？

ア お金や手間が とても かかるから イ 米作りが きれいだったから
ウ 水が 少しも いらなかったから エ 工事が かんたんすぎたから こたえ _____

3 川の水を あちこちの 田へ 分けるために 用水路に 作られる 工夫は？

ア トンネルだけ イ 水を 分ける 水門や 分水 ウ 高いかべ エ 信号機 こたえ _____

4 用水や橋を作った人の苦勞を、今に伝えてくれるものは？

ア 今日の天気 イ 来年の予定表 ウ 記念館や石碑、古い記録 エ 外国の写真
こたえ _____

5 昔の大工事で使われた「もっこ」とは？

ア 楽器 イ はきもの ウ 食べ物 エ 土や石を運ぶ道具 こたえ _____

6 用水路ができると、村の田の広さはどう変わった？

ア なくなった イ 変わらなかった ウ せまくなった エ 広がった こたえ _____

7 郷土の発展につくした人を調べる手がかりになるのは？

ア 今日の天気予報 イ 外国の地図だけ ウ 石碑や記念館、古い記録
エ 給食のこんだて表 こたえ _____

8 山をぬけて水を通すためにほった穴を何という？

ア 堤防 イ トンネル ウ ため池 エ 水門 こたえ _____

9 用水路を作る ときの 順番として 正しいのは？
ア 測量 → 田に 水を 引く → 水路を ほる イ 田に 水を 引く → 測量 → 水路を ほる
ウ 水路を ほる → 測量 → 田に 水を 引く エ 測量 → 水路を ほる → 田に 水を 引く
こたえ _____

10 昔 作られた 用水路が、今でも 役立っている 理由は？
ア 埋められたから イ 一度で 壊れたから ウ 使われていないから
エ 大切に 手入れされ 使い続けられているから こたえ _____

11 琵琶湖疏水の 工事を、中心 になって 進めた 若い 技術者は？
ア 田辺朔郎 イ 布田保之助 ウ 伊能忠敬 エ 二宮金次郎 こたえ _____

12 伊能忠敬が 全国の 測量を 始めたのは、何さいごろ？
ア 20さいの ころ イ 30さいの ころ ウ 10さいに なる 前 エ 50さいを すぎてから
こたえ _____

13 大きな工事を なしとげた 人が たたえられるのは なぜ？
ア 何も しなかったから イ 工事に 失敗したから ウ 人々の 暮らしを 豊かにしたから
エ 自分だけ もうけたから こたえ _____

14 江戸時代の 工事で、かたい 石を わったり けずったり するのに 使った 道具は？
ア のみと つち イ 電動ドリル ウ ショベルカー エ ブルドーザー こたえ _____

15 「〇〇新田」という 地名は、何を 表している ことが多い？
ア 新しく できた 学校 イ 新しく できた 工場 ウ 昔、新しく 開かれた 田
エ 新しく できた 駅 こたえ _____

16 秋田県で、昭和の ころに 干拓された 大きな 湖 は？
ア 琵琶湖 イ 猪苗代湖 ウ 八郎潟 エ 霞ヶ浦 こたえ _____

17 用水路が 完成して、人々の 暮らしは どう変わった？
ア 何も 変わらなかった イ 水不足が 解消され、米作りが 安定した
ウ 田畑が 使えなくなった エ 水が 足りなくなった こたえ _____

18 ^{きかい}機械の ^{むかし}ない ^{つち}昔、土を ^{つか}ほるのに ^{どうぐ}使った 道具は？

ア ダンプカー イ くわや すき ウ ^{そうじ}掃除機 エ ショベルカー こたえ _____

19 ^{あいち けん}愛知県で、あれ地だった ^ち台地を ^{だいち}豊かな ^{ゆた}農地にかえた ^{ようすい}用水は？

ア ^{みぬま だいようすい}見沼代用水 イ ^{たまがわじようすい}玉川上水 ウ ^{めいじようすい}明治用水 エ ^{あさか そすい}安積疏水 こたえ _____

20 ^{えど じだい}江戸時代に ^{にった かいはつ}新田開発が ^{おこな}さかんに 行われたのはなぜ？

ア ^{さかな}魚のとれる ^{りょう}量を ^ふ増やすため イ ^{ゆき}雪の ^{りょう}ふる量を ^ふ増やすため ウ ^{やま}山の ^き木の ^{かず}数を ^ふ増やすため

エ ^{こめ}米のとれる ^{りょう}量を ^ふ増やすため こたえ _____

こたえ しょう4 しゃかい「郷土を開いた人々」 その1

- | | | | |
|----|--------------------------|----|-----------------------|
| 1 | エ 記念の 祭りや ひょうしょう | 11 | ア 田辺朔郎 |
| 2 | ア お金や 手間が とても かかるから | 12 | エ 50さいを すぎてから |
| 3 | イ 水を 分ける 水門や 分水 | 13 | ウ 人々の 暮らしを 豊かにしたから |
| 4 | ウ 記念館や 石碑、古い 記録 | 14 | ア のみと つち |
| 5 | エ 土や石を 運ぶ 道具 | 15 | ウ 昔、新しく 開かれた 田 |
| 6 | エ 広がった | 16 | ウ 八郎潟 |
| 7 | ウ 石碑や 記念館、古い記録 | 17 | イ 水不足が 解消され、米作りが 安定した |
| 8 | イトンネル | 18 | イ くわや すき |
| 9 | エ 測量 → 水路を ほる → 田に 水を 引く | 19 | ウ 明治用水 |
| 10 | エ 大切に 手入れされ 使い続けられているから | 20 | エ 米の とれる 量を 増やすため |